

# よえもん

-yoemon-

2014年8月

第 16 号

シリーズ  
よえもん

学問の  
仲間ができる



おおず大洲で、ひとりでコツコツと学問をしてきたよえもんさんに、  
中川真良と2、3人の若い武士が勉強を教えてくださいと、  
申し入れました。よえもんさんは、

「それは、よくおいでなされた。私の学問はまだ  
不十分で、お教えするほどではありませんが、  
一緒に学びましょう！」と答えました。そして、

「私は、学問はただ文字の読み書きを学ぶだけではなく、  
学問をして、リッパな人間にならないと、学問の値うちが  
ないと、信じているのです。」と話しました。

こうして、よえもんさんに初めて、ともに学ぶ仲間が  
できたのでした。



記念館便り

夏真っ盛り、夏休みの人もそうでない人も暑さに負けず、お元気にお過ごしでしょうか？  
おかげさまで、「了佐てらこや小学校」は30名もの多数の応募をいただきました。西川守彦先生の書道指導  
科学実験やハンコ作り、野鳥折り紙など、たいへん賑やかに楽しく学習して、了佐の志に近づけたこと  
と思います。毎年参加の6年生や兄弟で来てくれた子供たちもいました。また作品展示会を13日(水)から  
30日(土)まで開催いたしますので、ぜひ見に来てくださいな!!

近江塾人 中江藤樹記念館

高島市安曇川町上小川69 TEL:FAX (0740)-32-0330

## 今月のことば

良知と云うものは  
夏かやの内には  
ひとりこころいと  
ねたる様なもの

書・池田瑞穂さん  
出典・中江藤樹心学旅全集

「良知というものは、夏、蚊帳のなかで一人  
こころと寝ているように心地よいものだ」  
という意味です。

これは、藤樹先生晩年の一番弟子、おののぶ淵岡山が  
聞いたことばですが、おあらかでリラックスした感じに  
ちょっと驚きます。藤樹先生は「翁問答」の中で、

「もともと心というものは、安らがで苦痛なきもの」  
と言います。この心の動きにしたがい、のびのびと  
生活を楽しむことが、良知にいたる一歩なのだ。

### お知らせ ~ . ~ . ~ . ~ . ~

館報 よえもん のバックナンバーは  
NPO 法人 高島藤樹会のホームページで  
見ることができます。

アドレス  
[takashima-tojukai.com](http://takashima-tojukai.com)

高島藤樹会さん、  
ありがとうございます!

